



「あたりまえ」の事を
「あたりまえ」に
認知症ケアの新たなステージへ

KINOKO

きのこグループ



since1980

日本初、民間の認知症専門病院を
岡山県笠岡市に開設。

認知症になっても
「あたりまえの生活」を
過ごせるように。

今に満足することなく
常に先を目指していきます。



社会福祉法人 新生寿会
理事長 佐々木 健

私たちはきのこ診療所開設時から、認知症高齢者への臨床医療を追求してきました。試行錯誤の結果、少しずつ理想に近づいています。

私たちは「認知症とは神秘的な希望(エスポアール)である」という考えのもと、謙虚な気持ちでお年寄りならびにご家族の方に接するよう心がけています。「きのこグループのサービスを利用して本当によかった」と言われることが私たちスタッフの喜びと誇りです。今に満足することなく常に上を目指してきました。きのこグループには経験を積んだ多くの専門性を持ったスタッフがいます。共に社会のお役に立てるようにと考えます。



医療法人社団きのこ会
理事長 佐々木 央我

KINOKO

チャレンジを恐れず

失敗からの学び、さらに先を目指します。

1980年当初は認知症への理解は今とは大きく違っていました。情報や経験がない未知の分野へのチャレンジでしたが、そこには社会の課題への使命感がありました。学んだ事は『認知症』に焦点を当てるのではなく『ひと』に焦点を当てる事。そして関わる側の「人間力」を高める事が大切です。豊かさや幸せとは何か。これからも追及を続けます。



福祉の本場スウェーデンから学び日本らしさをプラス。 新しいケアを探し続けています。

1980年の設立当初より、様々なチャレンジを行っています。1995年、これからのケアのあるべき姿を求めて、スウェーデンの施設と交換研修を行いました。福祉先進国の認知症ケアを見て肌で感じ、そして実際に現場で滞在しながら、日本のケアとの違いをカラダで学んだ事が今に生きています。グループホーム、ユニットケアなどの取り組みもここから生まれました。

生きることに喜びと幸せを感じられる様に常に考えてきました。

ご自宅で生活を続けられる方、施設に入居される方、生活状況により様々です。どのような境遇であっても個性を大切にできるように支えます。『繋がり』と『役割』をなるべく失わないように、利用される方が『主体性』を持つことを大切に考えます。環境やスタッフの関わり方は大切な要素になります。常に考え、学び、よりよく変えていく。半世紀にわたり認知症のケアと向き合ってきた“きのこグループ”の姿勢です。

5つの基本理念のもと

認知症の方が安心して暮らせる社会を作ります。

私たちは常に

- ① 利用者の声を聴く
- ② 利用者個人を尊重し 尊厳を守る
- ③ 認知症医療・介護における専門性の確立と追及を行う
- ④ チームワークを高める
- ⑤ 地域社会へ貢献する



インタビュー

福祉・介護の 未来について

きのごグループ
社会福祉法人 新生寿会
法人本部 本部長
佐々木 純

人生100年時代が到来し認知症の方が今後増えてきます。我々のサービスがますます必要とされてきます。「あたりまえの生活」を失うことが無いように。それぞれの専門性を活かして支え続ける事を目指します。きのごグループに関わる方があたりまえの幸せを感じ続ける事が出来るように願っています。



認知症は疾病ではなく「ひとつの個性」と考え、ご本人様に接します。

私たちは認知症を「ひとつの個性」と考えています。認知症は、知的能力の低下によって、社会生活への適応ができずにいる状態です。一生懸命努力しているけれど、うまくできないから困惑している方々がいるのです。単に身の回りのお世話をするだけでなく、認知症の人の生き方や暮らしを、できるだけ幸せで、豊かで、いいものにする「人生の質を高めるケア」を行います。

その人に必要な支援は何かを見つけ、見守ります。

人にはそれぞれ、固有の歴史や趣味、嗜好、価値観、得手不得手などがあります。私たちは認知症の人のそういった個性を奪うことなく、症状やニーズに合わせた「パーソンセンタード(その人を中心とした)ケア」を行っています。個々に必要な支援は何かを発見し、見守ること。そのために必要な知識、理解、協力を得られるよう、私たちはより良い情報、施設、環境をご本人様と周りの方に提供いたします。

実践を根拠にした

活きた知識や技術を学ぶことができます。

「パーソンセンタードケア」「バリデーション」「ユニットケア」などを軸とした研修を行っています。常に、学びや発見のある職場は長く安心して働いていくために重要だと認識しています。職員個々の成長はケアの力となり、地域を支えていく大切な資源となっていくます。良いケアを提供すると共に、認知症を持っていても生活しやすい社会作りなど地域へ向けての発信も行っています。



より良い人材育成のために、充実した新人研修。

4月

入社後は入社時に引き続き合同で研修を行います。同期との絆をつくり、夢を語り合う場を作ります。社会人としての基礎を学び、働くうえでの不安などをなるべく取り除けるようにコミュニケーションを取ります。その後は現場にて担当者とのOJT研修で学んでいきます。

5月～9月

初年度の前期には月に一度の合同研修で、現場でのOJTでは学び難い部分を専門の講師より学びます。現場での学びと、講義での学びでより深い学びへと深めていきます。また、振り返る場を設け効果的に学んだ事を定着させていきます。

10月～3月

初年度の後期には、前期同様に月に一度の合同研修を行い、自分のコミュニケーション力を確認し課題を見つけ、目標を設定し翌月に振り返りを行います。数度繰り返すことでコミュニケーションの技術は格段に向上します。1年の終わりに成果の発表を行います。

ライフイベントに沿った、働きを支援する充実した福利厚生。

きのごグループは、結婚・出産・育児などスタッフのライフイベントに沿った働き方を支援しています。人は子育ての経験を通じてより成長します。職務の充実や後輩の育成においても子育て経験者は大切な「人材」と考えています。経験豊かな人たちが働き続けることができるように、産休・育休制度の充実、子育てブランクの後の復職支援、事業所内保育施設(岡山)、子連れ出勤、時短など、多様な働き方をサポート。「患者さんやお年寄りが幸せに過ごしていただくには、まずケアをする側が幸せでなくてはならない」という考え方のもと、スタッフが安心して長く働ける環境づくりに積極的に取り組んでいます。

「きのこグループ」岡山と東京に20の医療・介護施設

※令和5年4月1日現在

医療法人社団 きのこ会 〒714-0071 岡山県笠岡市東大戸 2908 TEL0865-63-0727・FAX0865-63-5214

岡山事業



■病院・診療所
きのこ診療所
岡山県井原市



■グループホーム
グループホーム
あんきな家
岡山県笠岡市



■病院・診療所
きのこ
エスポアール病院
岡山県笠岡市
【併設】
認知症疾患医療センター



■グループホーム
グループホーム
井原ラゴム
岡山県井原市



■グループホーム
グループホーム
笠岡市炉端の家
岡山県笠岡市



■グループホーム
グループホーム
ローゴムⅠ・Ⅱ
岡山県笠岡市

関連施設



■研修センター
笠岡市認知症介護
研修センター
岡山県笠岡市



■保育園
きのこのこのこ
保育園
岡山県笠岡市

社会福祉法人 新生寿会 〒715-0004 岡山県井原市木之子町 2416-1 TEL0866-62-2200・FAX0866-62-2669

岡山事業



■特別養護老人ホーム
特別養護
老人ホーム
きのこ荘
岡山県井原市



■グループホーム
グループホーム
新賀
岡山県笠岡市



■老人保健施設
きのこ
老人保健施設
岡山県笠岡市



■グループホーム
グループホーム
きのこのき
岡山県笠岡市



■ケアハウス
サービスハウス
えすぼ
岡山県笠岡市



■ケアハウス
ケアハウス
きのこセイモン
岡山県井原市



■在宅複合施設
西部いこいの里
岡山県井原市



■ケアハウス
サービスハウス
えすぼ
岡山県笠岡市



■在宅複合施設
総社市山手
福祉センター
岡山県総社市



■ケアハウス
サービスハウス
えすぼ
岡山県笠岡市

東京事業



■高齢者福祉施設
ジロール
神田佐久間町
東京都千代田区



■地域密着型
多機能ホーム
小山倶楽部
東京都品川区



■高齢者福祉施設
ありすの杜
きのこ南麻布
東京都港区



■高齢者福祉施設
ジロール麹町
東京都千代田区



■地域密着型
多機能ホーム
東五反田倶楽部
東京都品川区

イメージ

東京新事業
令和8年(2026年)
新規開設[予定]

【場所】
東京都千代田区神田錦町

【事業内容】
看護多機能施設
グループホーム
訪問看護ステーション

各施設の詳細はきのこグループの
ホーム ページをご覧ください▶▶
<https://kinoko-group.jp>



施設内のケアなど実際にご覧いただけます
個別に見学や説明会など日程調整いたしますので希望
される方はホームページ「お問合せ」までお願いします。